

HW016-2

鑄鉄直盛用TIG溶接棒

GN-80KT

■ 標 色 —

■ 用 途

各種鑄鉄品の巢埋めや割れの補修、肉盛。

■ 特 性

1. GN-80KTは鑄鉄母材との馴染みが良好なFeベースの鑄鉄直盛用TIG溶接棒です。
2. 溶着金属は引張強さが高く、かつ韌性に優れている為、強度が必要な鑄鉄母材への巢埋めや割れの補修、接合、また鑄鉄に硬化材を肉盛する際の下盛に適しています。
3. 溶着金属は鑄鉄とほぼ同一の色調を呈します。

■ 作業要領

1. 一般に予熱は必要としませんが、母材の種類、形状および寸法などによっては100～200℃の予熱を行うと良好な溶接部が得られます。
2. 母材と溶接金属の融合部の割れを防止する為に、低電流を使用して、アーク長は短く保ち、1層目の溶け込みを少なくしてください。

■ 溶接棒の化学成分一例(%)

C	Si	Mn	P	S	Ni	特殊元素
0.07	0.55	1.50	0.010	0.010	1.90	0.5～1.5

■ 溶着金属の機械的性質一例

引張強さ MPa	伸び %	衝撃値(2Vノッチ、-20℃) J
810	26	96

■ 溶着金属の溶接のままの硬さ一例

HV	HRB	HS
180～240	87～98	26～34

■ 製造寸法

線径 mm	長さ mm	最少数量 Kg
1.6 2.0 2.6 3.2	1,000	5

被覆アーク溶接棒相当品 :GN-80K
ガスシールドアーク溶接ワイヤ相当品 :GN-80KS